

## 「GI山梨」の日本酒誕生！ 新ロゴマークのもと8蔵33銘柄を発表

山梨県酒造協同組合

4月28日に国税庁から「GI山梨」（特定の産地に特徴的な原料と方法でつくられ、品質や社会的評価が確立された商品として産地名を独占的に名乗ることができる地理的表示）の認定を受けた山梨県酒造協同組合（北原兵庫理事長 組合員12社）では、7月24日に「GI山梨」ロゴマークと8社33銘柄の認定酒を発表した。

ロゴマークは、公募数13点の中から選ばれた。山梨の素晴らしい自然環境を日本の伝統芸術である浮世絵のタッチと力強いモノトーンカラーで描き、印鑑をイメージした円形の中に納めたデザイン。絶景スポットとして知られる富士河口湖町・天下茶屋からの眺めをもとに、山梨が誇る富士山や良質で豊かな水を描き、雄大な自然に恵まれた癒しの地を表現している。

「GI山梨」の審査会は、5月17日と7月15日の2度にわたり書類審査と官能審査を行い、東京国税局鑑定官ら6名により

厳しい認定基準に基づいた官能審査がされた。鑑定官からは「いずれも透明感があり、なめらかな口当たりの中に旨味とコクが感じられ、まさにGI山梨にふさわしい酒質である」と講評があった。また、「GI山梨」認定酒のうち、県産米のみを使用した純米酒については山梨県原産地呼称日本酒管理審査会で審査され、「山梨の酒」マークも添付されることとなった。

「名山の水 山の酒 山梨の酒」純米酒飲み比べセット、「山の酒」スパークリング飲み比べセットには、8月4日から「GI山梨」「山梨の酒」マークが添付され出荷される。

北原理事長は「国内初となる水系の限定、山梨県原産地呼称とダブル認定される山梨の日本酒は、高品質、高付加価値証であるGI山梨の認定ラベルを貼り、輸出も含め国内外の市場に積極的にアピールしていきたい。」と語った。



「山梨の酒」マーク



GI山梨ロゴマーク

